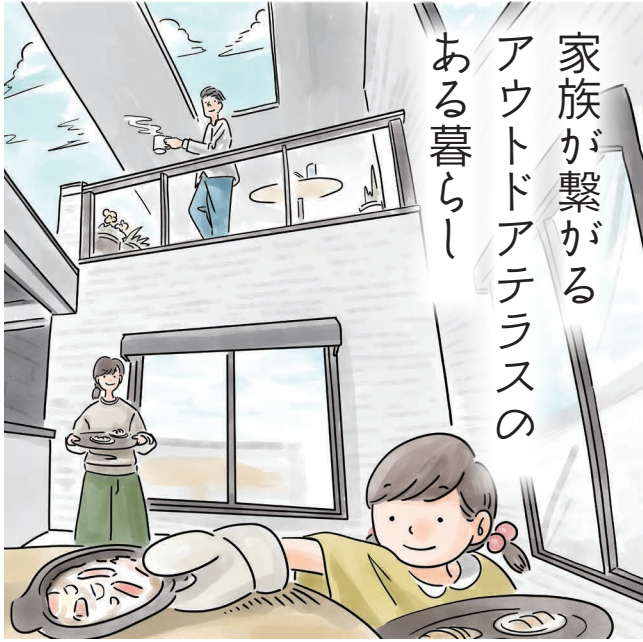


受賞作品②

川崎市宮前区

家族が繋がる アウトドアテラスのある暮らし



概要

リビングに面するテラスは大屋根や壁等の建物躯体に囲まれた中に設ける事により、屋外にありつつ半屋内のようなプライベート感を兼ね備えた空間となっております。玄関、リビング、2階バルコニーと立体的に家族とも緩やかに繋がることのできる空間です。

課題への着眼点

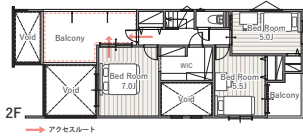
コロナ渦によるおうち時間の増加や、スマホで動画配信等を手軽に楽しめる時代となり、公園や屋外で外遊びを楽しむ機会が少なくなっている一方、室内で大勢で集うと密になってしまうという懸念もございます。そこで屋外でありながらも屋内にいるようなテラス空間を設け、さらには、テラス・リビング・バルコニー・お庭とそれぞれの居場所で集いながらも空間が緩やかにつながりコミュニケーションもとることができるような空間を計画いたしました。

上と下で繋がる 新しいライフスタイル

屋根や壁などの建物躯体に囲まれた中に設けられた1Fテラスと2Fバルコニーは上下を立体的に繋げる空間。家族の新しいコミュニケーションスタイルです。



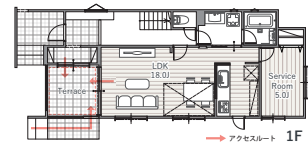
家族が繋がる2Fバルコニー



2Fのバルコニーは主寝室からアクセスできるプライベートな空間。2Fで仕事や趣味の時間を楽しみながら、1Fのテラスを眺めたり、話かけたりすることができます。半屋内でのコミュニケーションが生まれ、より多様なライフスタイルを実現できます。



街と繋がる1Fテラス



1Fのテラスは、玄関・リビング・外部からの3方向からアクセスできる空間となっており、友人や近所の方とのコミュニケーションの幅を広げられる場となっています。お子さまのプール遊びやバーベキュー、パーティーなどに最適な空間です。

